

第8回 NCES シンポジウム開催報告書

2022年11月22日

1. シンポジウムプログラム

日時

2022年10月31日(月) 13:00 – 18:00 (情報交換会 : 18:00 –)

場所

ハイブリッド開催 (対面+オンライン).

対面会場は、名古屋大学東山キャンパス ES ホール.

オンラインは、Zoom 配信.

主催

名古屋大学 大学院情報学研究科 附属組込みシステム研究センター

共催

名古屋大学 未来社会創造機構 モビリティ社会研究所

協賛・後援

車載組込みシステムフォーラム (ASIF)

NPO 法人 TOPPERS プロジェクト

参加費

無料

開会挨拶

枝廣 正人 (名古屋大学 大学院情報学研究科長)

来賓挨拶

福永 茂和 (経済産業省 自動車課 ITS・自動走行推進室 室長)

招待講演

[トヨタ自動車×NTTグループが取り組む次世代コネクティッドカーICT基盤開発](#)

千葉 祐 (株式会社 NTT データ 製造 IT イノベーション事業本部 部長)

NCES 活動紹介

[NCES の取り組み](#)

高田 広章 (附属組込みシステム研究センター長 教授)

DM2.0 高信頼化コンソ成果報告

[ダイナミックマップ 2.0 \(DM2.0\) : 協調型自動運転に向けた情報通信プラットフォームの役割](#)

佐藤 健哉 (同志社大学 モビリティ研究センター 教授 兼 附属組込みシステム研究センター 特任教授)

[ダイナミックマップ 2.0 の実証実験報告](#)

渡辺 陽介 (未来社会創造機構 モビリティ社会研究所 特任准教授)

[路側センサを用いたダイナミックマップ 2.0PF に共有する動的情報・準動的情報の取得方法](#)

山田 峻也 (未来社会創造機構 モビリティ社会研究所 特任助教)

[来年度からの次期コンソーシアムについて](#)

高田 広章 (附属組込みシステム研究センター長 教授)

NCES プロジェクト紹介

[AUTOSAR Adaptive Platform\(A2P\)コンソの活動紹介](#)

高橋 良輔 (附属組込みシステム研究センター 研究員)

[自動車のサイバーセキュリティ強化技術](#)

倉地 亮 (附属組込みシステム研究センター 特任准教授)

[衛星搭載ソフトウェアの構築技術](#)

高田 光隆 (附属組込みシステム研究センター 研究員)

[IoT 制御システムの信頼性と生産性の向上技術](#)

李 奕驍 (附属組込みシステム研究センター 特任助教)

[ポストムーア時代を切り拓く設計検証技術](#)

増田 豊 (附属組込みシステム研究センター 助教)

[組込みシステム技術者の育成～公開講座と共同研究～](#)

山本 雅基 (附属組込みシステム研究センター 特任教授)

ポスターセッション

[ダイナミックマップ 2.0 プラットフォームのご紹介](#)

渡辺 陽介 (未来社会創造機構・特任准教授)

[コンソーシアム参加の効果と今後の展望](#)

花井 將臣 (株式会社 NTT データ MSE 中部事業部 IoT ビジネス部 課長)

[AUTOSAR Adaptive Platform\(A2P\)コンソの活動紹介](#)

高橋 良輔 (附属組込みシステム研究センター 研究員)

[自動車のサイバーセキュリティ強化技術](#)

倉地 亮 (附属組込みシステム研究センター 特任准教授)

[enPiT-Pro Emb 名古屋大学 NCES で学ぼう！ 社会人向け組込み技術者教育](#)

山本 雅基 (附属組込みシステム研究センター 特任教授)

ソフトウェアファースト推進の為の人財リスクリングについて

福森 英夫 (愛三工業株式会社 電動システム開発本部 本部長)

[衛星搭載ソフトウェアの構築技術](#)

高田 光隆 (附属組込みシステム研究センター 研究員)

[ポストムーア時代を切り拓く設計検証技術](#)

増田 豊 (附属組込みシステム研究センター 助教)

[IoT 制御システムの信頼性と生産性の向上技術](#)

李 奕驍 (附属組込みシステム研究センター 特任助教)

NCES と共同研究を実施した企業の発表

ソフトウェアファースト推進の為の人財リスクリングについて

福森 英夫 (愛三工業株式会社 電動システム開発本部 本部長)

NCES との共同研究を振り返って (テクノプロの人材育成への取組み)

小久保 京介 (株式会社テクノプロ テクノプロデザイン社 ソリューション事業本部
モビリティ統括部長)

OTA 環境構築の共同研究について

荒木 哲朗(株式会社クレスコ インダストリアルビジネス本部 IoT&モビリティ事業部)

エマージングテクノロジーオフィス シニアコンサルタント)

コンソーシアム参加の効果と今後の展望

花井 将臣 (株式会社 NTT データ MSE 中部事業部 IoT ビジネス部 課長)

クロージング

佐宗 章弘 (名古屋大学 副総長)

情報交換会

ES会議室にて現地のみ

2. 開催結果

2.1 参加者数

申込者数 (Peatix) 411 名 (内訳: 対面参加予定 82 名, Web 参加予定 329 名)
参加者数 353 名 (内訳: 対面 67 名, Web 286 名)

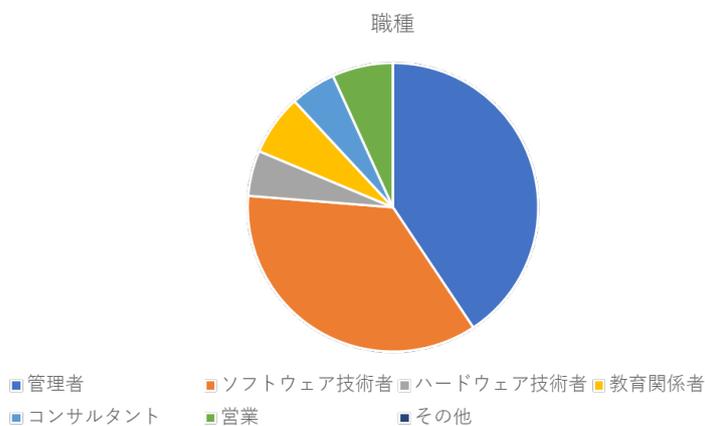
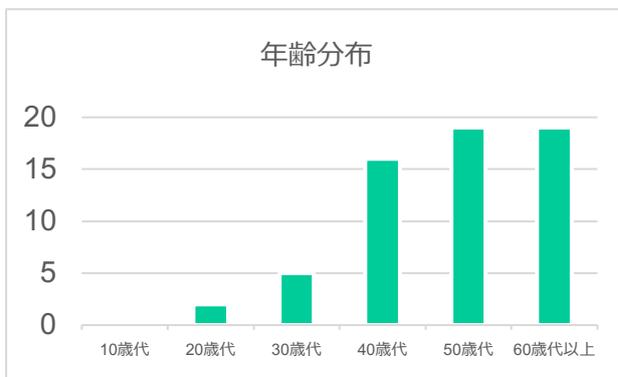
2.2 特記事項

開始直後に、Web 配信システムのトラブルが発生して、復旧までに20分間程度の時間を要しました。さらに、復旧後も当初システム設定にミスがあり、Web の音声に聞き取りにくい点がありました。深くお詫びします。

2.3 アンケート結果

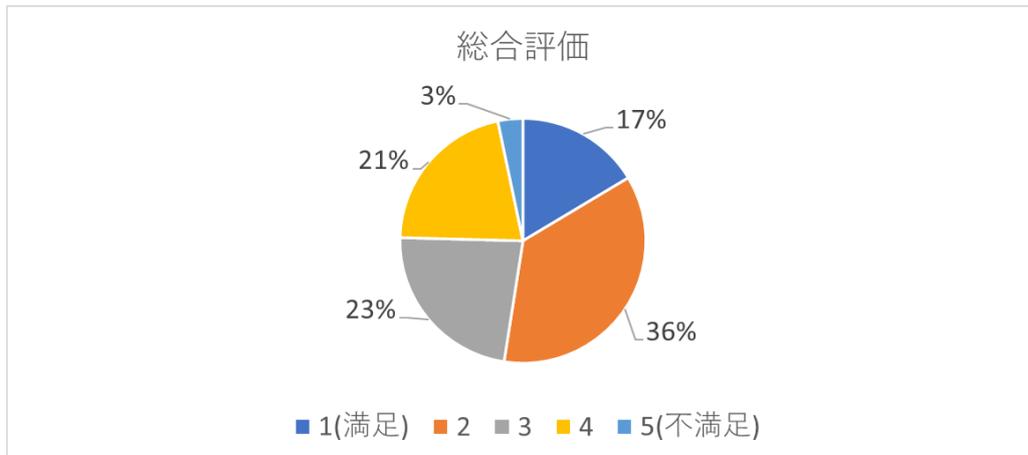
回答者数 61 名

(1)回答者の属性



(2)総合評価

満足とやや満足の合計は、53%.



コメント抜粋

- DM2.0 が今後どうなっていくのかに興味を持ちました
- ダイナミックマップに関する知見を得られてよかった。駐車場の空き情報を提供するシステムが画期的だと思った。自動運転の話をする際、走行中の時ばかりイメージしていたが、停車する際にも課題があると気づかされた。
- 最近業務に関係ありそうな AUTOSAR、他社の共同研究まで様々な情報を得ることができ有意義でした。
- NCES の取り組み内容など具体的な内容を聞くことが出来て良かったです。また、各種資料を展開していただけるため、シンポジウム内で理解できなかった部分を後で確認することが出来るのでありがたいです。
- リスキリングは大変参考になった
- システム障害を乗り越え Web でのセミナーを実行され感謝します。内容が濃く大変有益でした。
- 音声トラブル等で時間がおしてしまい、発表内容の詳細を飛ばして時間短縮することになってしまったのは残念でした。また、中盤も音声途切れてしまい聞き取れなかったところもありました。
- 最初からシステムトラブルで時間をずいぶん無駄にしました。そのせいでその後の話しにも集中できず、残念なシンポジウムでした。

(3)NCES の研究・教育活動に対する期待や要望

コメント抜粋

- 協調領域でのコンソ活動で、企業が途中からでも参加しやすい仕組み作りをされていることは、非常に良いことと思いました。
- 共同研究への参画を検討して相談進めたいと思います。
- サイバーセキュリティが今後の組み込み分野の重要項目になると考えております。今後とも参考にさせていただきますのでよろしくお願いいたします。
- 各社が人材育成を重要資していることが非常に理解できてよかったと思います。今後、自分た

ちの取り組みにプラスして協力できることを模索していければと思います。

- リスキリングは今後も拡大すると思うので、ぜひ多くの事例やリスキリングのポイントを知る機会があれば幸いです
- 研究内容がどの分野に活かせるか、理論と具体例で今後も分かり易い最先端の情報提供をお願いします。
- 定期的にこのような情報を発信する場を持って頂けると幸いです。 以上

会場写真



